

Smile

～ファイト黒崎で絆を深めよう～

第44号 令和3年7月14日（水）

梅雨が明けました！暑さに負けず頑張っています。



算数科の学習では「資料の整理」をしています。6年2組では、度数分布表やグラフを使って傾向を調べていました。担当の佐伯先生が、いつも算数科の学習を日常生活に生かせるように指導を工夫しています。

5年生の国語科では、暑中見舞いののがきづくりに挑戦しています。こちらは3組。一生懸命下書きをしていました。

ふだんからデジタルになれている子ども達。温かみのある手作りのはがきは、とても微笑ましいものばかりでした。



一方下の写真は外国語の様子です。5年2組では、担任の先生と2人体制で、オリジナル時間割作成に挑戦しています。

将来の夢を見据え、自分がどのように学習すれば夢に近づけるか考えています。



ここで大切なのが「思い」です。担当の久岡先生は、ただ言語としての外国語ではなく、子ども達が本当に必要とを感じるよう、環境を整えて授業を進めています。

外国語は、子ども達が未来で実際に活躍するときにサポートしてくれる、大切なツールになるでしょう。



こちらは社会科の様子です。5年1組では、担当の富士先生が水産業について学習を進めています。5年生は産業の学習が多く、難しい言葉に戸惑うこともあります。しかし、少しでも子ども達にとって身近な内容になるよう、いつも授業を工夫している富士先生。

右下の写真は6年1組の子ども達がタブレットを使って新聞を作っている様子です。このように活動を積極的に取り入れながら、学習内容を定着させようと試みています。



この目 この表情 この好奇心！ 授業って楽しい！



子ども達はストレートです。「おもしろい！」と思ったときには、どんどん自分で追究していきます。そんな子ども達の好奇心を大切に、授業をするときに役立つのがタブレット。

ここでは6年生の子ども達が実際にプランクトンを顕微鏡で確かめ、タブレットで調べる活動をしました。

「見えた！」「え？何々？」



夢中になって学習していると、あっという間に40分が終わってしまいました。子ども達が、実際の体験とICTを融合することで、より実感を伴った学習をすることができたようです。子ども達のこのような表情をこれからも大切にしていきます。

みかすきなどは、みかすきのかたちをしていてびっくりしました。少し、小さく見えていたけど本当に小さいなと思いました。微生物には、いろいろな種類のものが存在、していることがわかりました。

小さい生き物でも人と同じで水の中にも生き物がいると知った。

微生物もたくさんの種類があって驚きました。また、まだまだ知らない生物のつながりがあることに気づきました。

授業後の振り返りをタブレットでしました。新たな気づきが多く見られました。

タブレットを使って学習と考えを伝えあうことは楽しかったです。

78

★

★★★★★

評定：4.5/5

